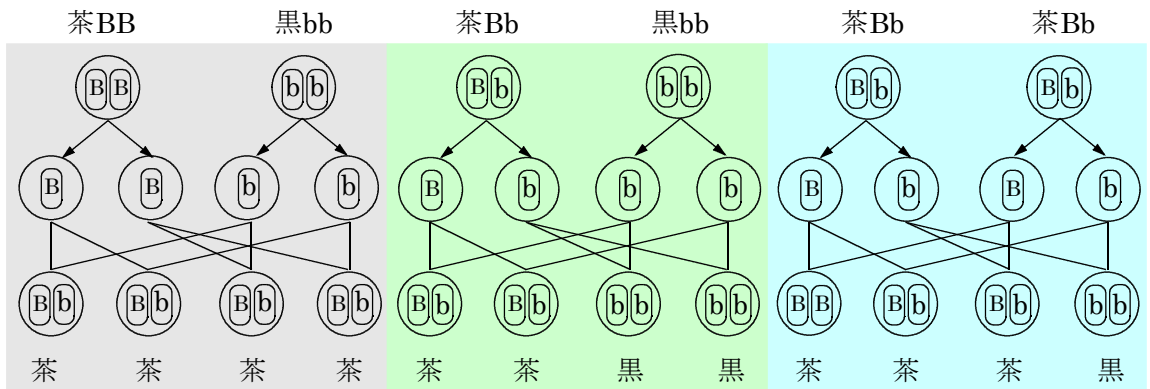


(エ)③の動物のある両親から子が複数生まれ、そのうちの1匹の毛色は黒色であり、他の1匹は茶色であった。



子の毛色は、両親から1つずつ受け継いだ毛色の遺伝子によって決まるため、生まれた子の毛色から両親がもつ遺伝子を推測することができる。この両親の場合、毛色を黒色にする遺伝子bについては（ あ ）と判断でき、毛色を茶色にする遺伝子Bについては（ い ）と考えられることから、両親それぞれがもつ遺伝子の組み合わせが推測できる。

黒色が劣性の形質、茶色が優性の形質

bb

BB, Bb

- あ 1 「ちらの親ももっている」
 2 「一方の親はもっているが、もう一方の親はもっていない」
 い 3 「どちらの親ももっている」または「どちらか一方の親はもっている」のいずれかである
 4. 「どちらの親ももっていない」